

ほどけぬ絆

ハンセン病補償金と家族の選択

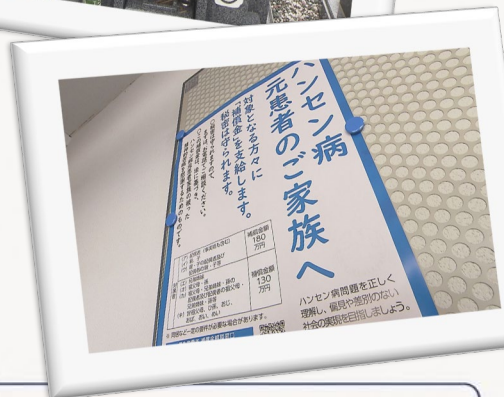
上映会

ハンセン病問題では、患者・回復者だけでなく、その家族も
偏見や差別によって大きな被害を受けてきました。

本イベントでは、岡山放送株式会社制作のドキュメンタリー番組
「ほどけぬ絆 ハンセン病補償金と家族の選択」を上映します。

また、制作関係者を迎え、制作の背景や取材時のエピソード、
作品に込めた思いについてもお話しいたします。

本イベントを通して、ハンセン病回復者の家族が経験した被害や
苦悩、葛藤に触れ、ハンセン病問題について考えてみませんか。



開催日時

2026年 10月 4日 日
13:30 ~ 15:30 (開場 13:00)

会 場

国立ハンセン病資料館 映像ホール
(東京都東村山市青葉町 4-1-13)

定 員

100 名 (事前申込制・先着順)



申込方法

HP (グーグルフォーム) から事前にお申し込みください。
<https://x.gd/DOPht>

定員に達し次第、受付を締め切ります。
定員に満たなかった場合は、当日12:00から
整理券による当日受付を行います。

申込用 QR コード



登壇者



竹下 美保 氏 岡山放送 報道局 報道部

1995年、岡山放送株式会社に入社。アナウンサーを経て、2018年からドキュメンタリー番組の制作に携わる。2023年、「幾千のときを超えて ハンセン病患者はなぜ解剖されたのか」でテレビ部門の奨励賞を受賞。「ほどけぬ絆 ハンセン病補償金と家族の選択」は、ハンセン病問題をテーマとした2作目の作品。

※本映像の著作権は岡山放送株式会社に帰属しています。

※本イベントでは、上映形式上、会場設備等の都合により、字幕および手話通訳による情報保障は実施しておりません。あらかじめご了承ください。

※本イベントのアーカイブ配信はございません。